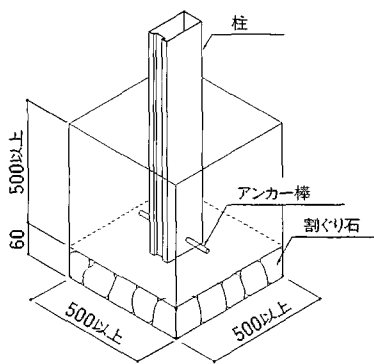


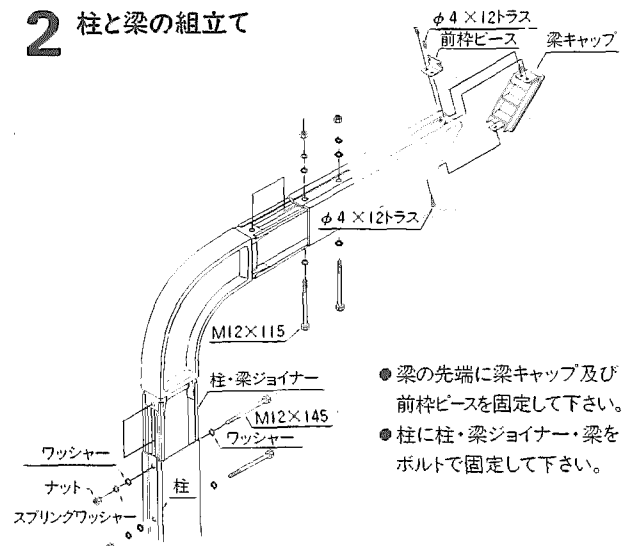
## 施工順序

### 1 柱の固定

- 屋根(樋)に水勾配をつけて施工してください。
- 柱固定位置は基本納まり図を参照してください。
- 柱は下図埋め込み深さ560mmの穴を掘り、60mm割ぐり石を入れてつきかためた上でコンクリートで固定してください。

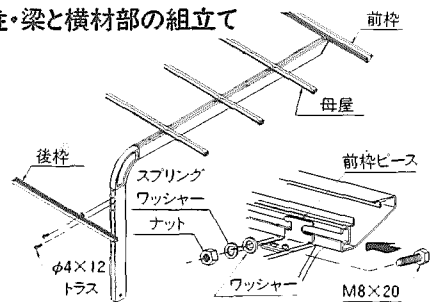


### 2 柱と梁の組立て

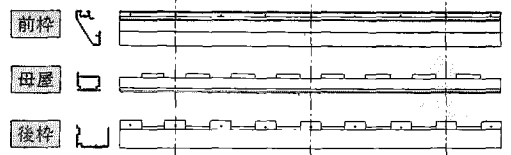


- 梁の先端に梁キャップ及び前柱ピースを固定して下さい。
- 柱に柱・梁ジョイナー・梁をボルトで固定して下さい。

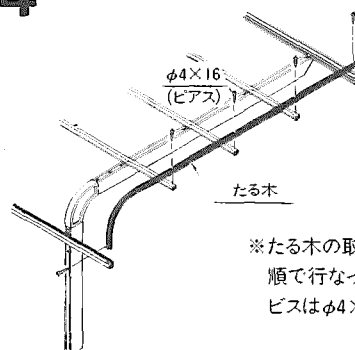
### 3 柱・梁と横材部の組立て



- 前柱に(3本)差し込んで下さい。
- 母屋、後柱に横材ブラケット(3ヶ)を差し込んで下さい。
- 横材部をビス、ナットで固定して下さい。
- 横材部は下記の加工芯が各々柱の芯にくるようにして固定して下さい。



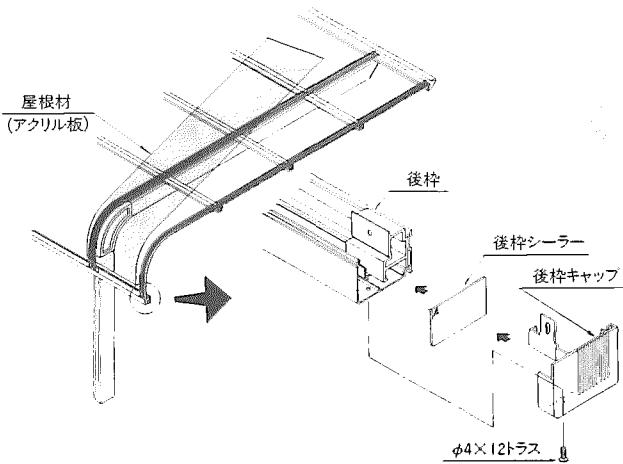
### 4 たる木の組立て



- ※ たる木の取付けは、後柱、前柱、母屋の順で行なって下さい。
- ビスはphi 4x16 biasビスを使用します。

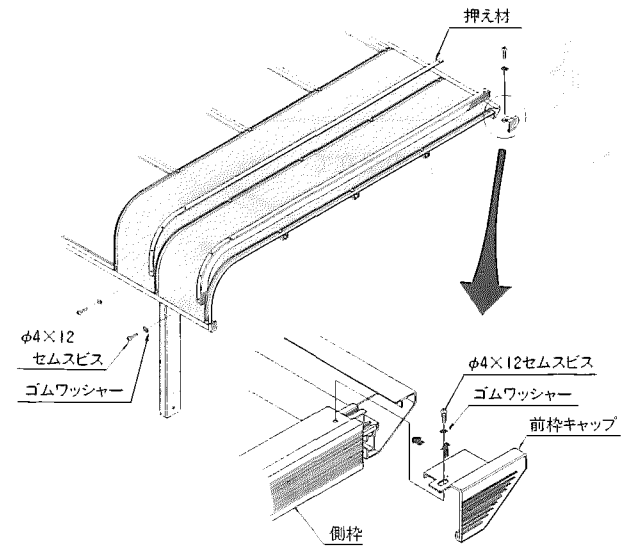
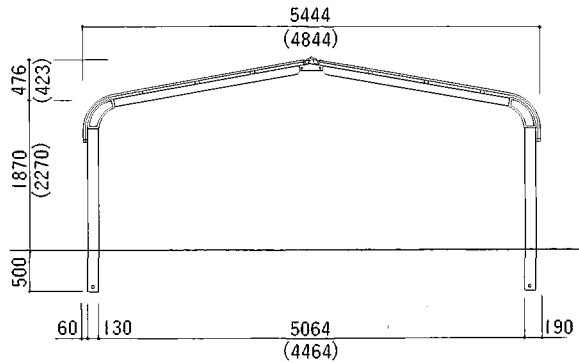
## 部分説明

### 5 屋根材の組立て



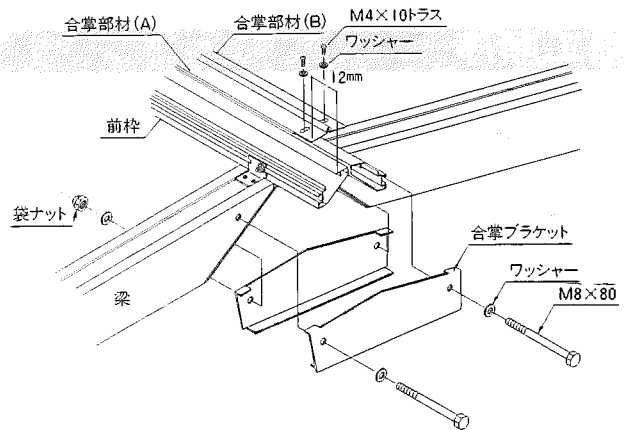
- 屋根材の裏側のマスキングシート(表材は施工完了後)をはがして下さい。
- 基本納まり図を参照して屋根材を納めて下さい。
- 後枠に後枠キャップ・シーラーを取付けて下さい。

### 合掌タイプ姿図

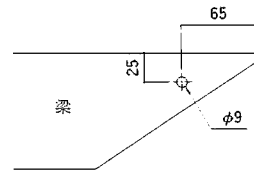


- 側枠・押え材は後枠側から前枠側へとビス止めて下さい。
- 前枠キャップは下部を側枠にひっかけてから前枠に納めて下さい。

### A 合掌部の組立て(合掌タイプのみ)

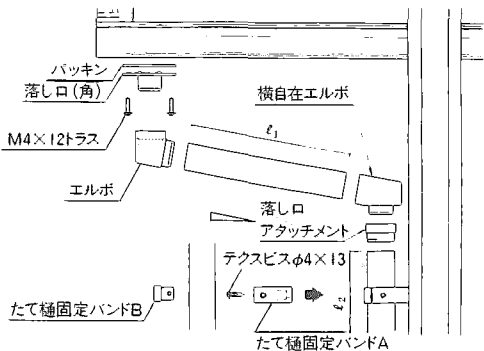


### ■ 梁の穴加工



- 合掌部の組立ては、屋根材取付の前、施工順序④と⑤の間でして下さい。
- 上図のように梁に穴加工をして下さい。梁同士を合掌ブラケットで固定して下さい。  
※ 前枠と前枠の間に10mm程の隙間があります。
- 合掌部材A、Bをスライドさせて嵌め込んで下さい。
- 合掌部材は前枠の端部から12mmずらして前枠にセットして下さい。合掌部材の長孔に合わせて前枠のVノッチに下穴3.5mmをあけビスで固定して下さい。合掌部材の突き合わせ部をコーキングして下さい。

### 6 雨樋の組立て



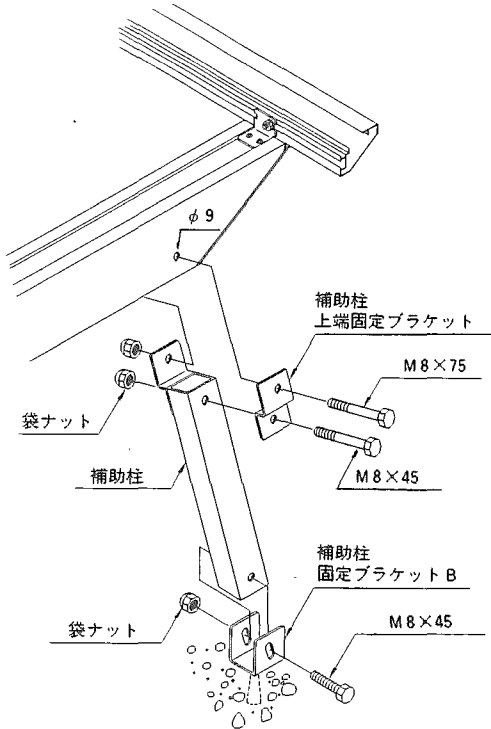
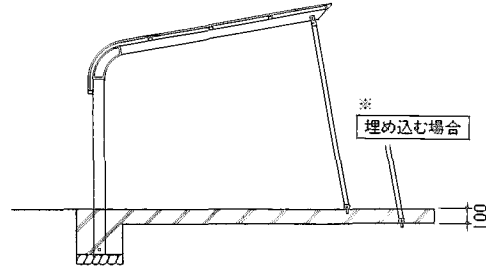
- 樋の長さ( $l_1$ 、 $l_2$ )は現場に合わせて切断して下さい。
- 雨樋は仮組みしてから接着剤を使って組立てて下さい。
- 使用しない側の穴にはキャップ及びビスを取付けて下さい。

次頁Bに続く

車庫まわり

## B 補助柱の組立て (別売品)

- 補助柱は長くなっていますので、取付位置確認後、切詰めて下さい。
  - 所定の位置にAYプラグボルトを打込んで、補助柱固定ブラケット(B)を固定して下さい。
  - 補助柱に補助柱上部固定ブラケットをつけ、梁の取付位置再確認後下穴9mmをあけてください。
  - 補助柱をしっかりボルトで固定して下さい。
- (注) 補助柱を埋込む場合は、ブラケット(B)、AYプラグボルト共に埋込んで下さい。



● 収納式補助柱もあります。

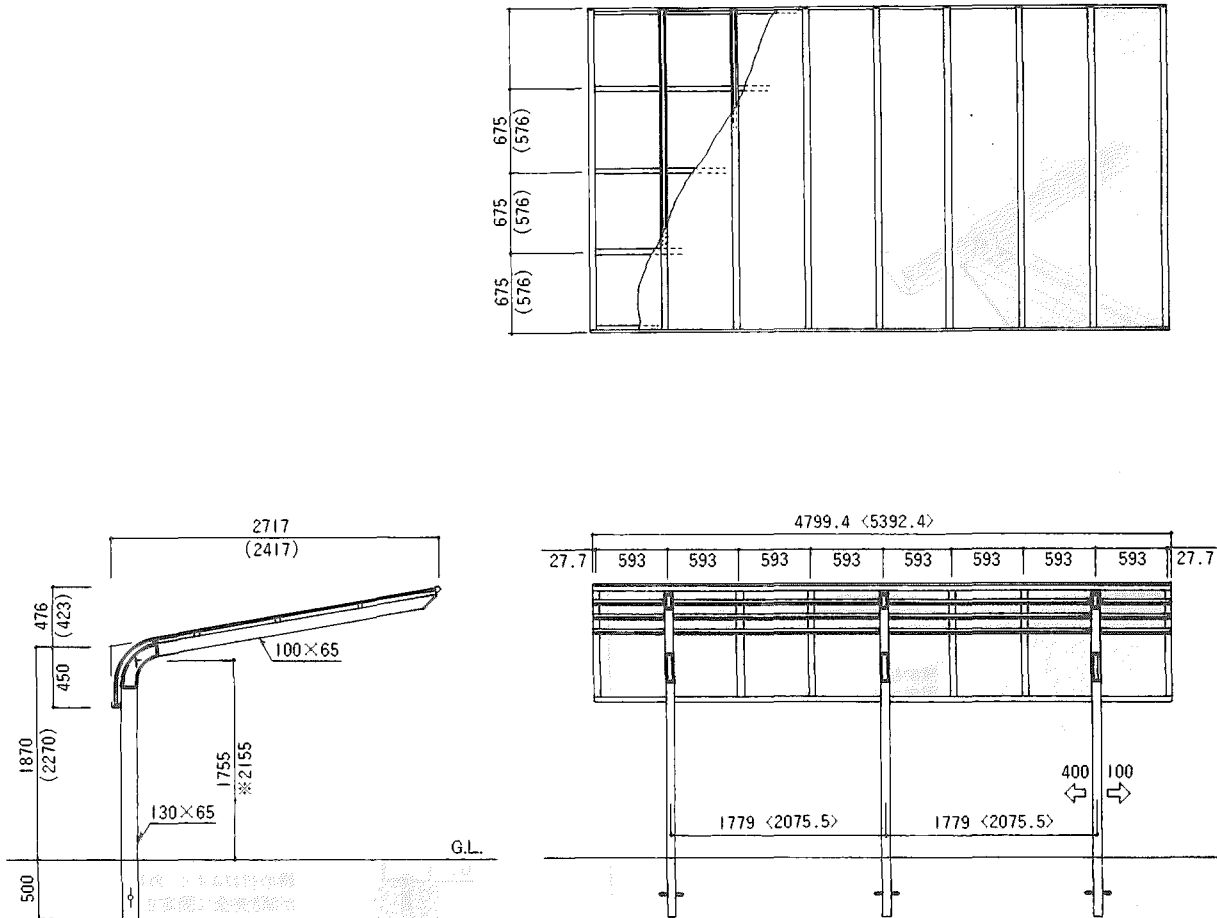
### AYプラグボルト使用方法

- |                      |   |
|----------------------|---|
| <p>①</p> <p>G.L.</p> | <p>②</p> <p>G.L.</p>                                    |
| <p>③</p> <p>G.L.</p> | <p>④</p> <p>G.L.</p>                                    |
| <p>⑤</p> <p>G.L.</p> | <p>5. 補助柱ブラケット(B)を嵌め込み、ボルトにて締め付けますと、外筒が開き完全に固定されます。</p> |

(注) プラグボルトを取り除く場合、一度ボルトを奥へ押し込んでから引き抜いて下さい。

## お施主様へのお願い

- 屋根には足を掛けたり、登ったりしないで下さい。
- 積雪20cmを越えないうちに雪おろしをして下さい。
- 風当りの強い場所、積雪の多い場所では補助柱(別売)をご使用下さい。



- 注) 矢印は柱移動範囲を示す。
- 注) ( )内は2400タイプを示す。
- 注) ※印は長柱タイプを示す。
- 注) < >内はL=54タイプを示す。
- 注) 上記姿図はL=48タイプ、L=54タイプは屋根が9スパンになります。

### 梱包内明細

名称	梱包内容	名称	梱包内容
柱	柱 3本	柱・梁ジョイナー	柱・梁ジョイナー 3コ
梁	梁 3本	標準部品箱	部品一式、取付説明書
		連棟部品箱	部品一式、取付説明書
側板・たる木	たる木 9本、押え材 7本、側板左右各 1本	合掌部材	合掌部材 A・B 各 2本
連棟たる木	たる木 8本、押え材 8本	合掌部品箱	部品一式、取付説明書
横部材	前・後枠各 1本、母屋 3本、縦樋 1本	屋根材	アクリル板 4枚

※合掌タイプの場合は各部材は2セットになります。